



よこみち たかひろ
1941年札幌生れ。東大卒。
衆議院議員をへて現在北海道知事

歓迎のあいさつ

北海道知事横路孝弘

スウェーデン王国カール一六世グスタフ国王陛下、及びスウェーデンからご来道の皆様、並びにご出席の皆様。

この度、国王陛下を北海道にお迎えできましたことは、私どもにとり誠に光栄なことであり、五七〇万道民を代表して、心から歓迎の意を表するものであります。

本日は、国王陛下のご臨席の下、環境問題に関するシンポジウムが、自然環境豊かなこ北海道で行われますことは、私どもにとって大きな喜びであり、国王陛下並びにスウェーデン理工学アカデミー、日研究開発基金の関係者の皆様のご高配に対し、厚くお礼申し上げます。

現在、酸性雨や地球の温暖化、オゾン層の破壊など、地球環境の悪化が大きな問題となっております。

私どもが住むこの地球の環境を、いかに守っていくかということは、国境を越えてお互いに力を合わせて対処していかなくてはならない、全地球的な課題となっております。

このようなときに、環境保全の先進国と言われる

スウェーデンから、多くの専門家の方々をお迎えし、ご意見を伺えることは誠に時宜を得たことであり、お集まりの皆さんともども、本日のシンポジウムに大きな期待を申し上げる次第であります。

今日、地球的規模で、自然と調和した緑豊かな地域づくりへのニーズは、ますます大きくなっており、人間と自然が共に生きるということは、時代が求める大きなテーマの一つと申せます。

北海道においても、この豊かな自然環境を生かし、「人間と自然の共生」のモデルとなる地域社会の実現を目指して、自然環境保全への取り組みを積極的に進めているところであります。

森や湖の美しい国、その美しい環境を守るために、積極的に取り組んでおられるスウェーデンの実例に大いに学ばせていただきたいと存じます。

終わりに、重ねて国王陛下のご来臨に謝意を表しますとともに、本日のシンポジウムの準備にご尽力いただいた、スウェーデン関係者の皆様並びに道側実行委員会や各大学関係者の方々からお礼を申し上げます、ご挨拶とします。